

経営道フォーラム

第69期 2021.5～2021.11 プログラム

Keieido
Forum
69^{th.}

山城経営研究所の想い

1. 世界に通じる普遍的経営哲学を学ぶ場を提供する
2. 未来をつくり対境*を豊かにする心を持った経営リーダーを育成する
3. 生涯学びあい磨きあい道を究める同志ネットワークを支援する

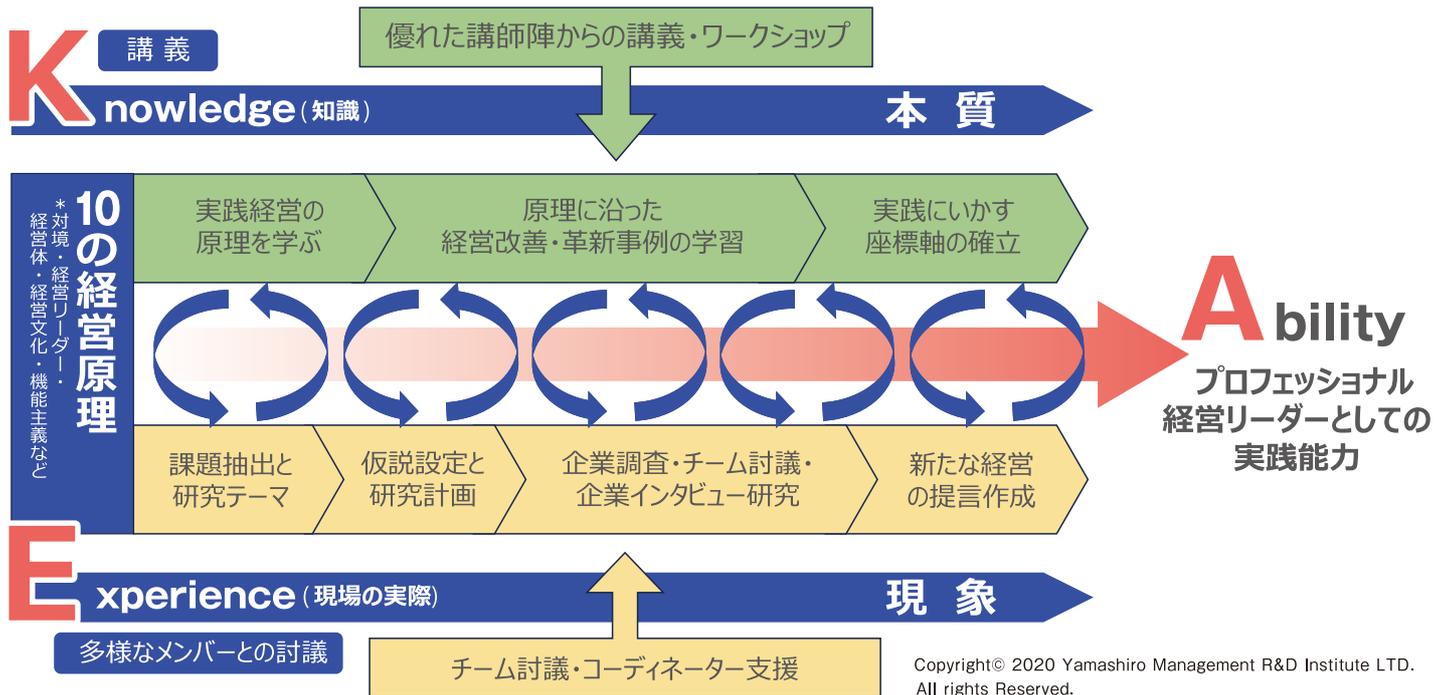
*対境:実践経営学の「10の経営原理」で説かれている企業の「社会性、公共性、公益性」の原理

山城経営研究所

経営者と直接対話が行えるフォーラムと、異業種メンバーによるチーム研究で、自らの軸を強化する契機を提供します

経営者と直接対話が行える場を通じ、様々な経営哲学に触れ、その原理・原則を学びます。さらに自身の価値観(座標軸)を見つめ、異業種メンバーと共に、チームコーディネーターによる最新理論をベースとしたテーマについて研究します。チーム研究活動から、新たな気づきを得ることで、研究生が自らの自己成長を実感できるようサポートします。

研修プロセス



※多様なメンバーとの討議は約70時間

基本テーマとコーディネーター

■テーマ

経済性と社会性のジレンマを越えた価値創造の事業・経営、業績向上に資する組織力・チーム力の創出に関する内容



早稲田大学商学学術院教授
大月 博司氏

早稲田大学商学部卒業。早稲田大学博士(商学)。北海学園大学経営学部教授を経て2004年より現職。ワシントン大学ビジネススクール客員研究員、デューク大学フクアスクール客員研究員、カーディフ大学ビジネススクール客員研究員を歴任。その他、明治大学大学院ビジネススクール兼任講師、日本経営学会常任理事、経営哲学学会常任理事、経営戦略学会会長などを歴任。主要著書:『組織変革とパラドックス(改訂版)』同文館出版(2005年)、他多数。

■テーマ

インサイト志向への経営革新、創発組織と組織の創発的変革に関する内容



株式会社マーケティングプロモーションセンター代表取締役
岡本 正耿氏

早稲田大学大学院客員教授、同大学ビジネススクール講師。前日本経営品質賞制度検討委員会委員長。日本能率協会マネジメントスクール専任講師。秋田県・岩手県・千葉県・三重県・茨城県・埼玉県・新潟県経営品質協議会の各判定委員長、中国地方経営品質賞委員会副委員長、会津若松市経営品質賞委員会委員長。主要著書:『要点解説マーケティング実務入門』生産性出版(2009年)、他多数。

■テーマ

CS(顧客満足)経営からCL(顧客信頼)経営への変革、変化対応力を高め企業革新を常態化する経営に関する内容



株式会社CES代表取締役
瀬本 博一氏

30年間に渡り中小企業300社の再生・改革を実現した国内ターンアラウンド・コンサルタントの第一人者。「人そして再生」をコンセプトに経営者を含む人の意識変革と行動変容を通じた組織改革を通して企業が持つ潜在能力を引き出しながら、既存のビジネスモデルからの脱皮、新ビジネスモデルの創造を通して中小企業の再生を実現させてきた。主要著書:『御社だけのビジネスモデルを創りなさい』カナリア書房(2005年)、『CLマネジメントの時代』東方通信社(2012年)、他多数。15年以上にわたり月刊誌『コロブス』に中小企業の再生事例を連載中。

第69期 経営道フォーラムプログラム

講師陣



橋本孝之



花房正義



堀越勝



田中栄一

実践経営の原理を学ぶ

I 実践経営学の原理と実践を学び取る

プロフェッショナル経営リーダーとしての基本を確立する

5月17日(月)

フォーラム
14:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1~3原理

1 開講式

新しい時代の経営に生かす実践経営学

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

2 オリエンテーション

フォーラムの特徴と学び方、
異業種チーム活動と研修プロセス

山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

3 KAE原理とABCD原理を学び 実践経営の基本を確立する

経営革新におけるKAE原理を活用した課題抽出方法と、
ABCD原理を活用した経営改善方法を学ぶ

山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

4 プロフェッショナルの能力開発における KAE原理とABCD原理の実践

成果を最大化するための原理と実践
～ KAE原理とABCD原理の活用～

最短・最年少でチャンピオンになり、最短でチャンピオンを育成した講師の経験を通じ、KAE原理とABCD原理の有効性と、自身の課題への活用について学びます

山城経営研究所
主任研究員 田中 栄一

フォーラム研究テーマの基本を学ぶ

5 ① 価値創造の事業・経営

対境を持つ潜在ニーズを見極め、新たなビジネスの創造につなげるために取り組むべきことを学びます

② 業績向上に資する組織力・チーム力の創出

組織の生産性を高めるためのチームビルディングとチームマネジメントの重要性について学びます

早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏

6 ① インサイト志向への経営革新

独創的な製品やサービスの創造に対し、インサイトの重要性と活用について学びます

② 「創発組織をつくるには」

創発を生み出し、イノベーションに結びつけるための考え方とリーダーシップ、組織のあり方と企業文化について学びます

株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏

7 ① CS(顧客満足)経営から CL(顧客信頼)経営への変革

CS経営の限界と、CL経営がもたらすメリットについて学びます

② 変化対応力を高め企業革新を 常態化する経営へ

イノベーター型人材を生み出し続けるための企業DNA(文化)の重要性について学びます

株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

5月21日(金)

フォーラム
9:30-18:00

■ 学ぶ原理
KAE原理
ABCD原理

5月28日(金)

フォーラム
9:30-19:00

■ 学ぶ原理
第1~2・5~7・10原理

6月3日(木)

フォーラム
9:30-18:00

■ 学ぶ原理
10の経営原理

8 10の経営原理を学び実践経営の 基本を確立する

10の経営原理を学び、経営の定石を確立する

理想的な経営の状態と全体像のとらえ方を学びます

山城経営研究所
顧問 今井 正彦

9 チームづくりと相互理解

① 「BM気質モデルと城郭石垣モデル」

人材の強味と持ち味を発揮させるためのチームビルディングについて学びます

② 「異業種チーム編成と&チームビルディング」

岡崎人材開発研究所
代表 岡崎 邦明氏

10 事業環境分析と研究課題設定

自社とチームの課題抽出と研究課題を明確にします

II 経営にいかすアートとサイエンス

これからのビジョン、イノベーションとプロフェッショナル経営リーダー

6月10日(木)

6月11日(金)

合宿研究会

■ 学ぶ原理
第1~2・5~7・10原理

11 研究課題発掘

ポストコロナ時代を見据えた新産業革命とリーダーシップ
VUCA時代の新しいパラダイムの重要性とリーダーシップについて学びます

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

12 フォーラム チーム研究テーマ設定

① 「研究テーマ・研究計画・チーム役割づくり」

② 「研究テーマ相互発表&アドバイス」

研究テーマと研究計画の相互報告を行い、チーム間での課題共有と情報交換、相互アドバイスをを行います

コーディネーター
早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏

株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏

株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

6月21日(月)

シンポジウム

13:00-19:00

7月7日(水)

フォーラム

10:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1~3・7~9原理

13 第68期経営道フォーラム 研究・提言発表

新たなる経営、新たなる道への提言

第68期生の研究発表から、チーム研究の仮説を深めます

第68期経営道フォーラム研究生

14 理念経営の神髄を学ぶ

私の実践経営

理念の重要性、対境を意識することの重要性、経営決断の基準となる自分軸の大切さについて学びます

山城経営研究所
取締役会長 花房 正義

15 経営リーダーに求められる美意識と 実践理性を学ぶ

リーダーの「不条理」とその回避、美意識を鍛える
～経済合理主義vs人間主義～

組織が合理的に失敗する不条理の克服と企業経営における対境への配慮の必要性、リーダーの決断について学びます

慶應義塾大学 商学部・大学院商学研究科
教授 菊澤 研宗氏



今井正彦

大月博司氏

岡本正耿氏

瀬本博一氏

岡田正大氏

菊澤研宗氏

岡崎邦明氏

松田克也氏

清水博氏

山口明夫氏

実践経営の原理を活用する

8月5日(木)
合同フォーラム
13:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1~2・5~6・10原理

8月18日(水)
フォーラム
9:00-18:00

16 DXと経営革新について学ぶ

DX時代に求められる
破壊的イノベーションと新たな価値創造

DXがもたらす社会の劇的な変化と新しい経営のあり方を学びます
慶應義塾大学大学院
教授 岡田 正大氏

17 チーム研究中間発表&相互アドバイス

チーム研究の相互報告を行い、チーム間での課題共有と情報交換、相互アドバイスを行います
コーディネーター 早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏
株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏
株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

III 実践経営リーダーの座標軸とリーダーシップ

プロフェッショナル経営リーダーの実践

9月2日(木)
フォーラム
10:00-12:00

合同フォーラム
14:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1~2・4~5・7~10原理

9月15日(水)
フォーラム
14:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1~2・7~10原理

18 チーム研究深堀と仮説検証

10月合宿研究会に向けて、チーム研究全体の整理と仮説検証について大枠をまとめます

19 私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待

日本アイ・ビー・エム株式会社
代表取締役社長執行役員 山口 明夫氏

20 私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待

株式会社明治
代表取締役社長 松田 克也氏

21 私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待

日本生命保険相互会社
代表取締役社長 清水 博氏

7~9月
公開研究会
14:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1~2・4~5・7~10原理

IV 新たなる経営、新たなる道への提言

経営道の実践へ

10月13日(水)
10月14日(木)

合宿研究会

22 次代を担う経営者としていかして欲しいこと

私の社会人人生を振り返って
社会環境の変化に合わせた経営に、実践経営学がどのようにいかせるか学びます
山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

23 チーム研究のまとめ

①「フォーラム・チーム研究のまとめと提言準備」
②「フォーラム・チーム研究相互発表とアドバイス」
コーディネーター 早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏
株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏
株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

11月29日(月)
シンポジウム
13:00-19:00

修了式
KAE会発足式
19:00-21:30

24 研究・提言発表

「新たなる経営、新たなる道への提言」
第69期経営道フォーラム研究生

25 修了式・KAE会発足式

① 自己成長とチーム活動の振り返り
② 修了式
「経営に心と道を」
～生涯教育とKAEネットワーク～
山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

③ KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会

2022年
8月
13:00-20:00

26 第69期経営道フォーラム
実践成果フォローアップ
ワークショップ

第71期研究生と相互発表・情報交換

特別プログラム 言響道 [プレゼンテーション、スピーチ道]

自分軸を持って、人を惹きつけ、人を動かせる、経営リーダーコンピテンシーであるビジョン「伝達力」を身につけます

■ 1回2時間、10回コース

参加企業実績

IHI / アサヒビール / アダストリア / アドバンテスト / アフラック生命保険 / アヲハタ / アンデルセン / 井関農機 / 栄光 / エクサ / エスアイエナジー / NTTコムウェア / NTTデータ / NTTドコモ / NTT都市開発 / 荏原製作所 / オートバックスセブン / オリックス / ガイアート / ガートナー・ジャパン / 亀田製菓 / カルピス / カンロ / キヤノン / キューピー / 協和キリン / 杏林製薬 / 熊谷組 / KDDI / コベルコシステム / JSOL / JBCC / シスコシステムズ / 鈴与商事 / ジャパンエナジー / ジャムコ / 昭和産業 / 昭和女子大学 / 住友生命保険 / 積水ハウス / 全国共済農業協同組合連合会 / ソニー / 損害保険ジャパン日本興亜 / 高砂熱学工業 / 中部電力 / TDK / 鉄建建設 / デンソーテクノ / 電力中央研究所 / 東急コミュニティー / 東急不動産 / 東急リパブル / 東京ガス / 東京急行電鉄 / 東京電力 / 東北電力 / 東洋製罐 / トピー工業 / 西日本旅客鉄道 / 日清オイリオグループ / 日清フーズ / ニチパン / ニチレイ / 日本アイ・ビー・エム / 日本貨物鉄道 / 日本製鉄 / 日本マイクロソフト / 農林中央金庫 / ハウス食品 / パイオニア / パローホールディングス / 東日本旅客鉄道 / はごろもフーズ / 日立キャピタル / 日立システムズ / 日立製作所 / 日立ソリューションズ / 日立ハイテクノロジーズ / 日立ビルシステム / 富士製薬工業 / 富士ゼロックス / 富士通 / 富士通エフサス / 富士通ネットワークソリューションズ / 藤田観光 / 北越コーポレーション / マクセル / 三井住友カード / 三井住友銀行 / 三井不動産 / 明治 / 森永乳業 / 山崎製パン / ヤマト運輸 / ユアテック / 吉野家 / リそなグループ / 良品計画 / レンゴー など多数 (五十音順・敬称略)

実践経営学の思想・哲学を身につけ、 経営道を実践するプロフェッショナル経営リーダーを育成します

これからの時代は前例踏襲ではない自らの経営(価値)判断が、経営者の能力として求められます。経営道フォーラムでは、経営とマネジメントに関する本質(原理・原則)を実践的に研究し、テーマ毎に編成された異業種混成チームで知的交流と切磋琢磨から、柔軟な対応性と自身の価値観(座標軸)確立の契機を提供します。

フォーラムの特徴

1 未来をつくり、対境を豊かにする心を育成します

対境(実践経営学の「10の経営原理」で説かれている企業の「社会性、公共性、公益性」の原理)を深く理解し、個人と企業と社会が果たすべき役割を実践的に研究します。

2 社会から求められる魅力ある企業になるための経営原理を習得します

実践経営学の「KAE原理」「ABCD原理」「10の経営原理」を学び、既存の経営を見直し、有効な改善・革新方法を考え出します。

3 知識のみならず、知性と知恵を増幅させる自律的・自主的研究を行います

自律的・主体的に研究活動に取り組むことで、当事者意識を醸成します。価値観の多様性を学ぶとともに、自身の価値観(座標軸)を確立します。

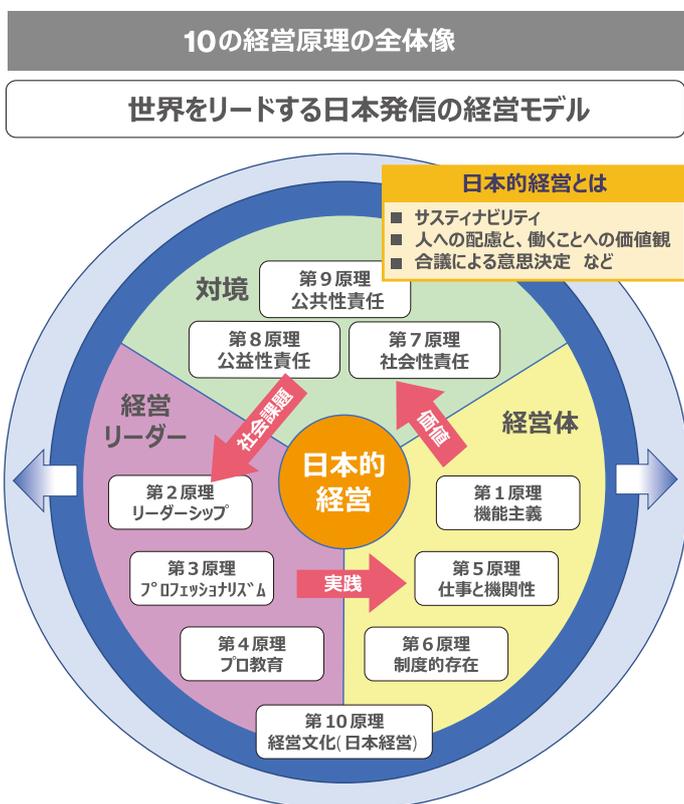
4 異質性と多様性を生かした共同研究から創発を生み出し未来型経営を考えます

異なった価値観・見解の知的交流からチーム全体で創発を起こし、物事を本質的・合理的に考える能力や創造性を醸成します。この共同研究を通じて創発組織のマネジメントを実体験します。

5 生涯学びあえる同志ネットワークが築けます

経営道フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場やビジネスにおける情報交換の場として「KAE会(会員1,650名)」に参加し、活動できます。

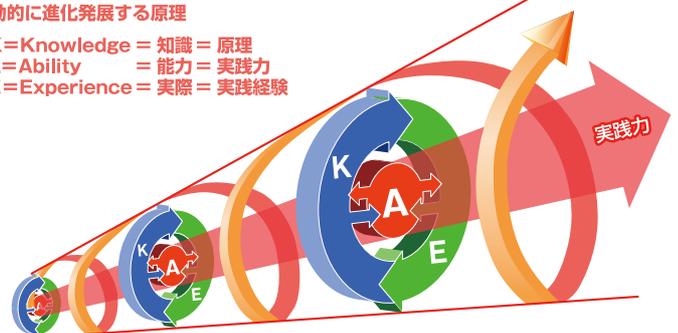
実践経営学の原理



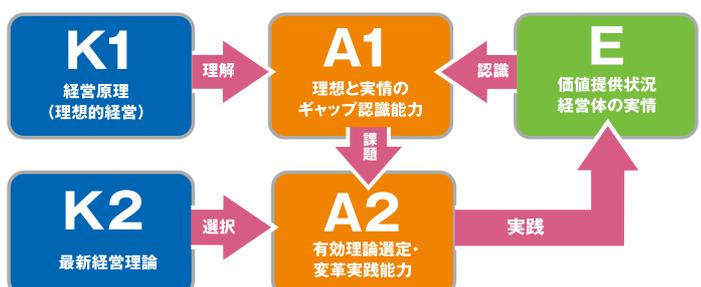
KAE原理

KAE原理は実行者のレベルによって動的に進化発展する原理

K=Knowledge = 知識 = 原理
A=Ability = 能力 = 実践力
E=Experience = 実際 = 実践経験



KAE原理を活用した経営革新プロセス



KAE会

1650名が所属する 修了生のためのネットワーク組織

フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場として、現在多くの修了生が活動しています。

「KAE会」は、フォーラム修了後、修了生によって期ごとに設立される自主的な学習・交流組織で、現在90期以上が活動しています。修了生はこのKAE会活動ネットワークを通じて、業種・業態・世代を超えた他では得られない知識や情報、価値観や経験に触れて自らを啓発しつつ、生涯の友を得たり、ビジネスチャンスを見出すことができます。

業種・業態・世代を超えた交流

ビジネスチャンス

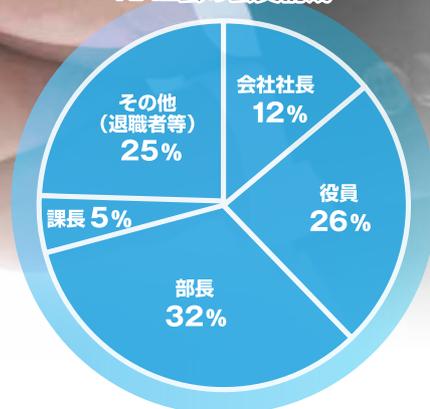
KAE会

フォーラム
修了後の活動

フォーラム
受講

生涯の友

KAE会の会員構成



1650名以上の経営者、経営幹部、次世代経営リーダーが所属

■主な活動

- KAE会員企業の経営者を囲んで経営の今を聞く
- KAE会員が講師を務め、自らが実践した戦略や最新情報を語る
- KAE会員企業の最先端工場、特別施設などの見学
- 日本伝統芸能の鑑賞、スポーツ交流など

募集要項

定員
期間・場所
受講料

- 定員 / 40名
- 期間 / 2021年5月17日(月)～2021年11月29日(月)
- 会場 / 東京都内ホテル、会議室など

申込締切 **2021年4月16日(金)**
受講料 **6ヶ月 / 1,130,000円(税抜)**

受講料には、プログラム受講料、教材費、合宿研究費(2回)、コンペティンシアセスメント(2回)、修了式参加費、フォローアップワークショップ*(修了後1回、2022年8月頃)、言響道*(プレゼンテーション、スピーチ道、10回)講座、KAEプラットフォーム*(お話し参加)費用を含みます。

- ※第69期から、*印の講義が追加となりました。
- ※プログラム及びチーム研究に関わる全ての旅費交通費は含みません。
- ※ご受講後、いかなる理由でもご返金はいたしかねますのでご了承下さい。

申込方法

下記URLから、必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://survey.zohopublic.com/zs/GAbvXP>



お問い合わせ

経営道フォーラム 事務局 担当/堀越勝 horikoshi@kae-yamashiro.co.jp



経営リーダーには
ビジョン伝達力が必要です!

対象 / エグゼクティブ層

言響道 (プレゼンテーション、スピーチ道)

経営リーダーコンピテンシーである「ビジョン伝達力」を身につけます

自分軸を持って、人を惹きつけ、人を動かせるスピーチ・プレゼンテーション・ファシリテーションスキルを身につけられるよう当社フォーラム研修プログラムに合わせたオリジナル講座です。フォーラム研修プログラムと合わせて習得し、フォーラム研修修了時には自信をもって提言していただけるようプログラムされています。また、フォーラム研修修了後からも受講でき、近年経営リーダーにますます求められている「伝達力」を研鑽していただくことのできる講座です。

本講座の特徴

- I 相手に印象よくわかりやすく伝えられるようになり、プレゼンテーションを通じた訴求力が向上します。
- II 組織が高い生産性と効率化を図るためのリーダーシップ、ファシリテーション力が向上します。
- III 時間や場面に応じて最適かつ聞き手の心を打つスピーチができるようになります。
- IV ビジョンやメッセージを自身の信念(言葉)や価値観で伝達できるようになることで、組織改革を加速させます。
- V 1on1とグループワークショップを組み合わせて、プロのアナウンサーが直接指導します。



講座カリキュラム(学びのステップ)

現役アナウンサーが話し方の本物のスキルを教えます。
協力:株式会社KEE'S

<p>1 2 3</p> <p>プレゼンベーシック スキル</p> <p>オンライン</p> <p>印象よくわかりやすく伝える プレゼン力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 話し方概論、スキルチェック ◆ 発声・発音・表現力 ◆ アナウンサー技法のロジカル構成 フレーム ◆ 緊張コントロール 	<p>4 5</p> <p>ファシリテーション スキル</p> <p>オンライン</p> <p>会議における ファシリテーション力、傾聴力、 対応力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 双方向に伝えるスキル ◆ 理論的伝達技術 ◆ 傾聴テクニック、対話テクニック ◆ オンラインファシリテーション実践 	<p>6 7 8</p> <p>テクニカルプレゼン スキル</p> <p>オンライン</p> <p>相手を掴む プレゼンテクニック強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ビジネススピーチの作り方、実践、 発表 ◆ ひきつけるスピーチの秘訣 ◆ インパクトのある表現法、テクニック 	<p>9 10</p> <p>マインドプレゼン スキル</p> <p>会場(実践)</p> <p>価値観を伝える 上級テクニック習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 経談・価値観で自分を表現する ◆ オリジナリティーのあるスピーチスキル ◆ 突発的な状況に切り返すつなげる スピーチ ◆ スピーチ実践発表
--	---	--	---

募集要項

- 定員 / 15名
- コース / 1回2時間、10回コース(オンライン8回+会場2回)
- 会場 / オンライン(Zoom)、都内ホテルなど
- 受講料 / フォーラム受講生、KAE会員特別価格 **150,000円**(税抜)

※受講料には、プログラム受講料、教材費を含みます。

オンライン受講のための機材設備、会場受講のための交通費は含みません。

お問い合わせ

株式会社山城経営研究所
言響道事務局
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL.03-6674-1836 FAX.03-5228-1233
担当 松山 matsuyama@kae-yamashiro.co.jp

〈お申し込み〉 <https://survey.zohopublic.com/zs/11bccZ>

げんきょうどう
言響道 (プレゼンテーション、スピーチ道)
 ～開催スケジュール～

2021年6月～11月

G02

KAE生
 特別講座

プレゼンベーシックスキル
 オンライン開催 (3回)

ファシリテーションスキル
 オンライン開催 (2回)

テクニカルプレゼンススキル
 オンライン開催 (3回)

マインドプレゼンススキル
 会場開催 (2回)

回	開催日時	カリキュラム内容
1	6/7(月) 17:30～20:00 オンライン	■プレゼンベーシックスキル (第1回) <話し方概論&スキルチェック> ✓自分の声、話し方 ✓コミュニケーション能力 ✓スキルチェック ✓伝わる声をつくる(声のイメージ、タイプチェック等) ✓発声・発音・表現力トレーニング(滑舌・抑揚・強調・間)
2	6/24(木) 18:00～20:00 オンライン	■プレゼンベーシックスキル (第2回) <相手に端的に伝わる文章構成法> ✓自社・サービスの魅力をわかりやすく伝える文章構成法 ✓アナウンサーが実践しているロジカル構成フレーム ✓✓ロジカルプレゼン実践 ✓発声・発音・表現力トレーニング(滑舌・抑揚・強調・間)
3	7/5(月) 18:00～20:00 オンライン	■プレゼンベーシックスキル (第3回) <インタラクティブプレゼンパフォーマンス> ✓緊張コントロール法 ✓緊張対策:原因とクセ ✓プレゼンパフォーマンス(ジェスチャー、目線) ✓Afterスキルチェック ✓発声・発音・表現力トレーニング(滑舌・抑揚・強調・間)
4	7/19(月) 18:00～20:00 オンライン	■ファシリテーションスキル (第1回) <会議の流れ・ファシリテーション> ✓ファシリテーション ✓会議の流れ(OARR) ✓論理的な報告・伝達実践
5	8/6(金) 18:00～20:00 オンライン	■ファシリテーションスキル (第2回) <意見を引き出すファシリテーションスキル> ✓傾聴テクニック ✓会議での対話テクニック ✓KEEP IN touch 3つのテクニック ✓オンラインファシリテーション実践
6	8/19(木) 18:00～20:00 オンライン	■テクニカルプレゼンススキル (第1回) <メッセージの伝え方> ✓スピーチは串団子 ✓エピソードの見つけ方 ✓ビジネススピーチの作り方 ✓スピーチ実践発表、講師アドバイス自分の声、話し方
7	9/6(月) 18:00～20:00 オンライン	■テクニカルプレゼンススキル (第2回) <心を「ツカム」テクニック> ✓ひきつけるスピーチの秘訣 ✓相手を掴む話し出し ✓転から入るスピーチ作成 ✓スピーチ実践発表、講師アドバイス
8	9/27(月) 18:00～20:00 オンライン	■テクニカルプレゼンススキル (第3回) <インパクトのある言葉と文章> ✓短い言葉でストレート表現テクニック ✓端的なスピーチ編集テクニック ✓スピーチ実践発表、講師アドバイス
9	10/21(木) 15:00～17:00 ホテル椿山荘	■マインドプレゼンススキル (第1回) <自分について語る> ✓自分について語る意味 ✓自分を表現する2つの要素 ✓自分についてのワーク ✓スピーチ実践発表・講師アドバイス
10	11/8(月) 15:00～17:00 ホテル椿山荘	■マインドプレゼンススキル (第2回) <価値観・マインドを語る> ✓抽象的な課題に自分らしい回答 ✓価値観を明確に、オリジナリティあるスピーチ ✓準備していない場でもスピーチでつなぐ技法 ✓スピーチ実践発表・講師アドバイス